

砂の影絵でお話がすすむ 砂絵の芝居

砂影 かげ じじいの昔話

ホケキョ影絵芝居

作・演出 / 晴琉屋フン
音楽 / せせら小梅

私、ガラスの靴 パラパラ砂まくよ。それで絵作て昔話する。それ上から
ビデオキ撮て、プロジクタで幕に映すよ。ハイテクあるよ。お金かかてる。
砂の糸会、ゆくりできるし、さどできるし。でもさ角てるのあと言う向。
まよきよしぬ。皆さんうめ言うよ。言わな人、いるけど。ありがとう。

Sara-Sara



Para-Para

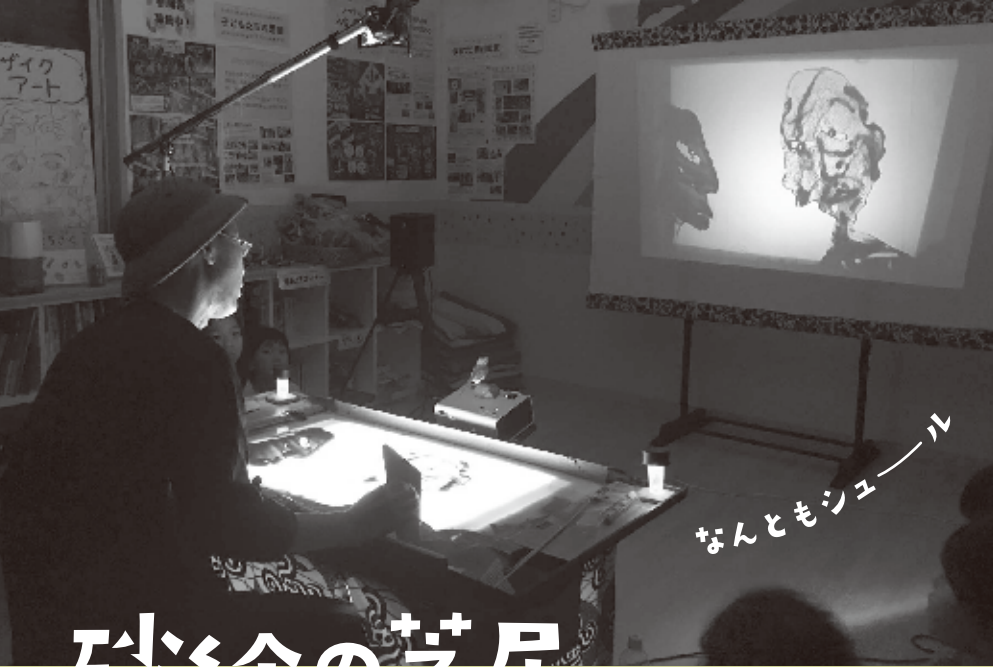
2021
12.5 (日)
14:30 開演 (15分前開場)
山口県旧県会議事堂

【チケット料金】
全席自由・未就学児入場不可
一般 1,500 円(当日 2,000 円)
こどもステーション山口会員
1,200 円(当日 1,700 円)
【チケット発売】11月8日(月)10:00~
【主催】
認定NPO法人 こどもステーション山口
ホケキョ影絵芝居
【後援】
山口市教育委員会

なんともシュール

公演のよすは
こちから





砂絵の芝居

成り行きまかせ、砂まかせ

ガラスの板の上に砂をまいて、砂で絵を描きながらお話がすすみます。砂の絵はゆっくりとできたり、あっさりできたりしますが、消えるのはあっという間。砂のテクニク感と、語りのひょうひょう加減がいい組み合わせです。

Sara-Sara

hana (約25分)

小さな島の小学校の校庭に、全校生徒8人と校長先生が夜空を見上げておりました。ところが、コウモリが空をかじったので、夜空に穴ができてしまっ...。



いいおじいさんの話 (約30分)

昔あるところに、いいおじいさんともっといいおじいさんが、いっしょに住んでおりました。あるとき、いいおじいさんが言いました。「実は、若いときに好きだった人がいてね」...

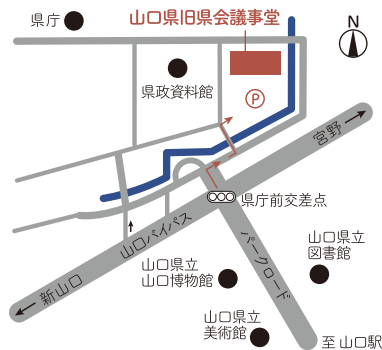
ホケキョ影絵芝居

人形遣い晴琉屋(はれるや)ファンが、インドネシアに7年半滞在して学んだ伝統の影絵芝居「wayang kulit」を下地に、登場するすべての人形を制作し、一人で操り、七色の声色で展開する、影絵芝居です。

インドネシアでの修行の後、大道芸でヨーロッパを周遊し、その後帰国して全国各地で公演。「幕の芝居」「砂絵の芝居」「傘の芝居」など公演方法も様々。オリジナルの人形・ストーリーはよく「ホケキョ・ワールド」と称されます。



Para-Para



【チケット窓口】

こどもステーション山口事務局 / 山口情報芸術センター / 山口市民会館 / C・S 赤れんが / 山口井筒屋 / サンパークあじす / アスピラート

【託児サービス】

1人700円、2人目から500円 11月25日(木)までに要申込。

※新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用や手指消毒をお願いします。詳しくはこどもステーション山口 HP をご確認ください。

【問い合わせ】

こどもステーション山口事務局 Open月~金 10:00~17:00

TEL 083-925-1486 <https://kodomo-st.org>

〒753-0047

山口市道場門前 2-4-20 国近ビル 2F



これからの舞台鑑賞会は

高学年

12/10(金) 山口市民会館 小ホール
トレテックパレード
奇妙で、美しく、可笑な、人形劇

高学年

12/18(土) 山口県教育会館ホール
河野康弘トリオ with KikaRobin
フリースタンドジャズコンサート

低学年

12/19(日) 山口市民会館 小ホール
冬眠ピアノ お目覚めコンサート
河野康弘ピアノジャズコンサート